APE50 FI / Monkey FI用
コンビネーションスイッチ取扱説明書
商品番号:05-09-0001

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
ホームページアドレス http://www.takegawa.co.jp
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357（代）
FAX(0721)24-5059

適応車種 ・Ape50 AC16-1600001～ ・Monkey AB27-1900001～
フレーム号機 AC18-1000001～

■ご使用前に必ずお読み下さい■

◎ 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎ この製品を取付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
◎ 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎ 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

⚠注意

この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- 点検、整備は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- エンジン、マフラー（エキゾーストパイプ）などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますのでよく確認してください。
- 一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
- 取り付け後も必ず定期的に点検してください。
- 取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

⚠警告

この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品の取り付けは運転に支障がないように、配線の取り回しなどに気を付け、確実に行ってください。
- 取り付けたあとも液漏れや配線を定期的に点検してください。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合はすぐに車両を安全な場所に停止し、異常個所を点検してください。
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎ 商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対して、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂ます。ただし交換工賃等の本製品以外の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
◎ この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。
◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます、あらかじめご了承下さい。
◎ 車両自体の原因による場合、（レギュレーターの設定電圧が基準枠を超えて過充電となった場合なども）保証は適用されません。

- APE100に使用する場合、ハイビームインジケーターランプは使用できなくなります。
- パッシングスイッチは、ヘッドライトがハイビーム時には機能しません。Loビームの時に使用可能です。
- ノーマルクラッチレバーは使用出来ません。
- 当社製クイッククラッチレバーが必要になります。クラッチカバーに見合ったクラッチレバーキットを別途購入して下さい。

商品内容

番号	部品名	数量
1	コンビネーションスイッチASSY	1
2	サブハーネス	1
3	ライトソケットハーネス	1
4	ホーン用サブコード	1

⚠注意

※ ヘッドライトON/OFFスイッチは機能しません。

- このキットは保安基準によりヘッドライトが常時点灯する構造になっております。道路運送車両の保安基準第32条第5項により、ヘッドライトの常時点灯が義務づけられていますので、ヘッドライトのON／OFFスイッチの使用はできません。
- ヘッドライトを消して走行すると、ヘッドライト以外の電装系に大きな負荷が掛かり、過電圧が原因でメーターや純正レギュレーター等が破損するおそれがあります。仮にバッテリーが付いている車両では、充電の為にヘッドライトを消しても急速充電にはなりません。バッテリーの寿命を短めてしまうだけです。レース等で使用する場合、メーターへの電源は別で取って下さい。

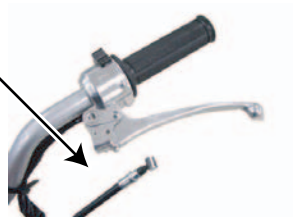
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357（代）
FAX(0721)24-5059
株式会社 SPECIAL PARTS 武川
ホームページアドレス http://www.takegawa.co.jp

○ 各部品の組付け

※写真はAPEで取り付けていますが、要領はMonkeyでも同じです。

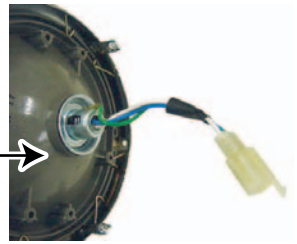
○ 車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させ、ホンダ純正サービスマニュアルを参考にシート、フューエルタンクを取り外します。

○ クラッチレバーより、クラッチケーブルエンド部分を取り外します。



○ ヘッドライトユニット取り付けスクリュー2本を外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。

○ ヘッドライトユニットからSTDのソケットCOMPを取り外し、KIT内の⑤ソケットCOMPに交換します。



○ ウインカースイッチ本体より出ているコードのコネクター及び、ギボシを全て外します。

○ ウインカースイッチハウジング下側のスクリュー2本を外して、スイッチハウジングを分割します。ハンドルパイプのワイヤーバンドを外し、コードをライトケースより引き出して、スイッチを取り外します。

○ ①コンビネーションスイッチのスクリューを外して、ハウジングを分割します。ハンドルパイプにスイッチを取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。
トルク：9N・m（0．9kgf・m）

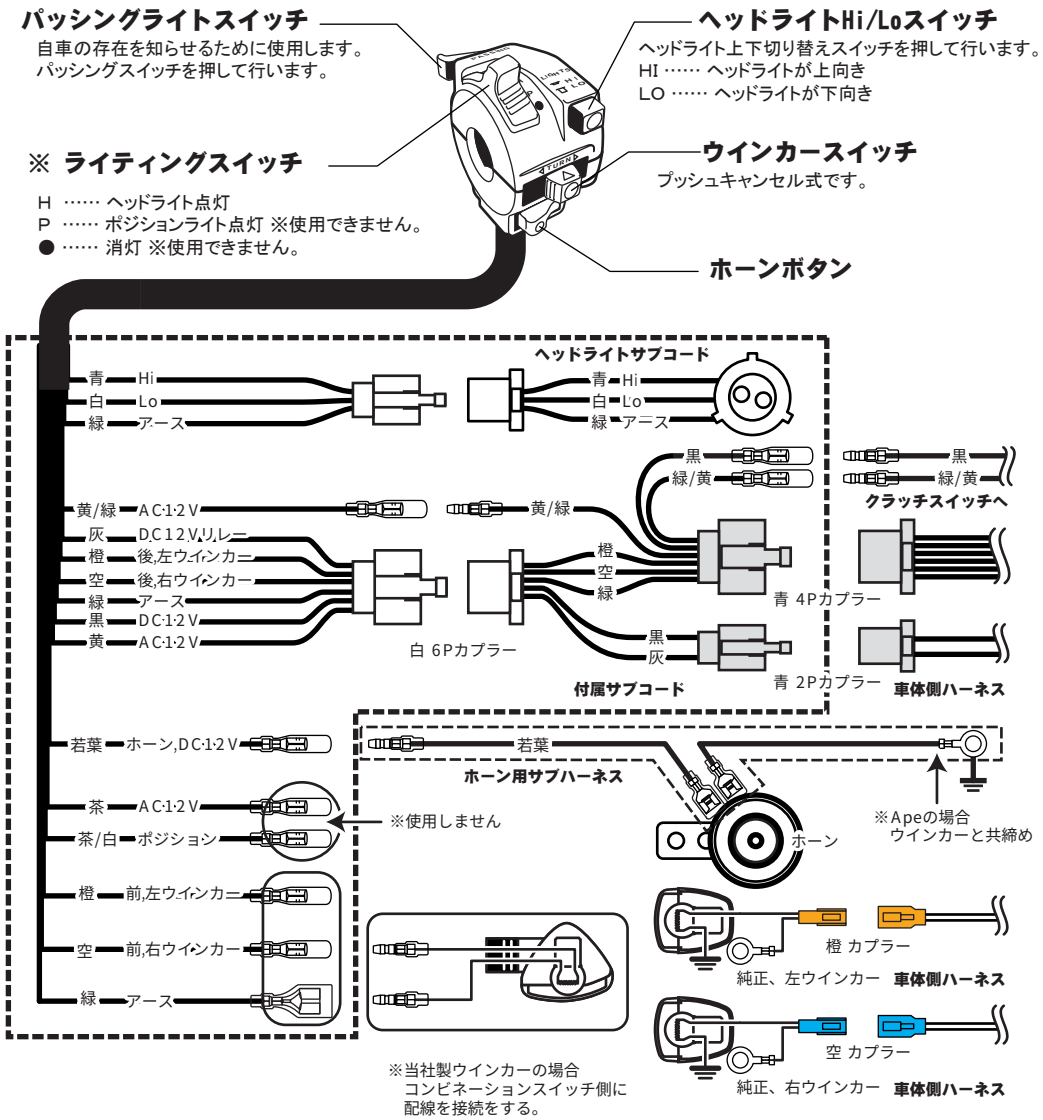
○ コンビネーションスイッチのコードをヘッドライトケースに通して、各コードをそれぞれ接続します。（配線図参照）ワイヤーバンドでコードを固定します。

○ ヘッドライトユニットのリムとライトケースの突起部分を合わせて、ヘッドライトユニットをケースに取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。
トルク：4N・m（0．4kgf・m）

○ 別途用意したクラッチレバーASSYを取り付け、クラッチケーブルを接続して下さい。エンジンを始動し、各スイッチの作動状態を確認します。

※ 当社製クラッチレバーが必要になります。別途購入して下さい。
当社製クラッチレバーにはワイヤーアジャストボルトが付いている為、ノーマルクラッチカバーの場合クラッチケーブルも共に交換必要となります。

APE , Monkey FI用　配線図



Ape50 FIの場合
※ クラッチスイッチについて。

当社製クイッククラッチレバーを別途購入して下さい。
当社製クラッチカバーの場合　品番：02-01-0601
STDクラッチカバーの場合　品番：02-01-0603（ケーブルセット）

Monkey FIの場合
※ クラッチスイッチについて。

当社製クイッククラッチレバーを別途購入して下さい。
ケーブル760mm　品番：02-01-0602
ケーブル1060mm　品番：02-01-0605
ケーブル無し　品番：02-01-0601

※ ウインカーについて

純正ウインカーの場合、元の位置のカプラーに接続しますが、
当社製ウインカーを取付ける場合、接続がカプラーでは無く、ギボシ接続の為
コンビネーションスイッチから出ている配線に接続して下さい。